

※同報道資料は、日本システムウェア株式会社、JIG-SAW 株式会社の両社より同時配信しております。
重複して届く場合がありますことを予めご了承ください。

News Release

2016年11月11日
JIG-SAW 株式会社
日本システムウェア株式会社

JIG-SAW と NSW、IoT におけるプラットフォームと

データコントロールの両分野で業務提携

～IoT クラウドプラットフォーム「Toami」と、マルチデバイス自動監視システム「puzzle」の連携で合意～

JIG-SAW 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：山川真考）と NSW（日本システムウェア株式会社、本社：東京都渋谷区、代表取締役執行役員社長 多田 尚二）は、IoT プラットフォームとデータコントロールの両分野で業務提携することで合意いたしましたのでお知らせいたします。

インターネットに接続されるデバイス数は 2020 年には 10 兆個（日本マイクロソフト 2014 年「de:code」での予測）、年間に作成、複製されるデジタルデータ量は 40 兆 GB（総務省「平成 26 年版情報通信白書」）にもなるようとしており、デバイスからセンサーデータを収集することで、IoT 化やビッグデータ化などが加速しております。

また、単にセンサーデータのみを収集するだけではなく、IoT デバイスやゲートウェイ自体のマネジメントのニーズが高まっており、CPU やメモリといった各種リソースデータの収集も極めて重要になってきております。

このような、センサーデータと、デバイスのリソースデータという種類の違うデータを同時に収集し、データの蓄積・表示・分析などのデータ活用がスピーディーに実現でき、コストも抑えたプラットフォームを実現するために、NSW が提供する IoT クラウドプラットフォーム「Toami（トアミ）」と、JIG-SAW が提供するマルチデバイス自動監視システム「puzzle」のサービス連携を実現いたします。

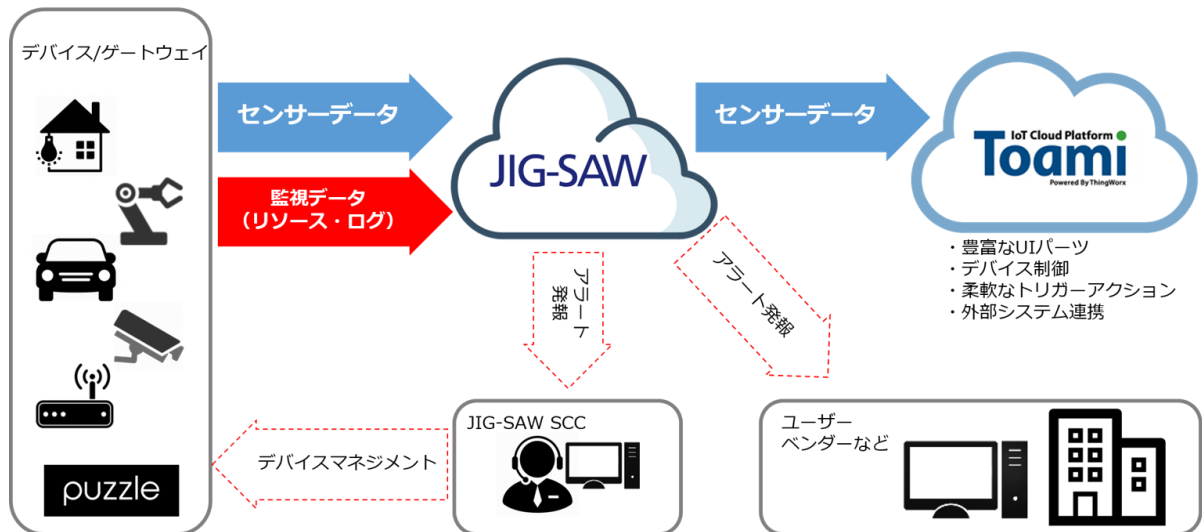
これにより、「puzzle」による IoT デバイスのリソースデータ情報を「Toami」へ連携することができ、豊富な UI パーツによる IoT デバイスの監視やファームウェアのバージョンアップなどのデバイスマネジメントをスムーズに実現することが可能となります。

IoT/M2M 分野で 20 年以上のシステム構築の実績をもつ NSW と、膨大なビッグデータの監視・運用・自動コントロール・活用における最先端サービスを保有する JIG-SAW との連携により、新しい IoT プラットフォームにおける共同でのビジネスへの取り組みと様々なモデルケース作りに取り組んでまいります。

以上

■ 「puzzle」 と 「Toami」 の連携イメージ

puzzleをインストールしたデバイス/ゲートウェイからToamiへ各種データを自動送信



■ 「puzzle」 について

A&A (Auto Sensoring & Auto Direction) ROBOT MANAGED SERVICE というコンセプトをもとに、インターネットにつながる全てのモノとコトを一つのコンソールで統合運用できるロボット型自動運用プラットフォーム。詳細は、<https://puzzle.jig-saw.com/>をご覧ください。

■ 「Toami (トアミ)」 (Powered by ThingWorx ※1) について

IoT サービスを開発・構築するための専用プラットフォームです。収集したデータの見える化や機器制御をはじめ、データ分析などが行えます。デバイス管理やデータ管理、外部連携機能などを網羅したノンプログラミング開発基盤により、開発効率の大幅な向上とコスト削減を実現しています。詳細は、<http://www.m2m-cloud.jp/>をご覧ください。

※1 ThingWorx(PTC IoT ビジネス)について

PTC のIoT(モノのインターネット)事業である「ThingWorx」は、「モノがインターネットに接続されたコネクティッドな環境」において、アプリケーションの開発と実行を効率的に行うプラットフォームテクノロジーを提供しています。PTC のIoTテクノロジーポートフォリオの中心となる「ThingWorx」は、接続性、デバイスクラウド、ビジネスロジック、ビッグデータ、データ解析、遠隔サービス等のアプリケーションを含む、世界初の完全なIoTプラットフォームを実現しています。この組み合わせは、企業が安全にアセットを接続し、すばやくアプリケーションを開発し、価値を生み出す新たなアプローチを切り開くことを可能にする、包括的なIoTテクノロジースタックを提供します。このテクノロジーを活用し、製造業、エネルギー、農業、輸送、政府関係機関等の幅広い市場における企業や機関が、すでにIoTの可能性を活かす取り組みを推進しています。Web サイト: www.thingworx.com, <http://www.ptc.com> Twitter: @ThingWorx, @PTC

■ JIG-SAW 株式会社について

人工知能制御によるIoTデータコントロール及びロボット型ソフトウェア群による全自動IoTプラットフォーム及び分散型E2Eデータコントロールアーキテクチャー(分散レジャー)及びEC(Mobile Edge Computing)基盤提供、次世代リアルタイムOS・最先端各種モジュール群及び通信制御技術の研究開発、システムの最適制御・運用技術「オペレーションテクノロジー(OT)」のA&Aロボットテクノロジーカンパニー。グループ会社Mobicommによる組み込み技術及び分散型

エッジ超並列高速処理、超高速通信、ゼロ消費電力通信及び色・信号制御技術を保有。詳細は、<https://www.jig-saw.com/>をご覧ください。

■NSW(日本システムウェア株式会社)について

1966年に創業。各業種対応のシステム開発、大規模システム運営、データセンターでのアウトソーシングなどをワンストップで提供します。また、オートモーティブや通信分野などの組込みシステム開発を行うほか、LSIやボードの設計開発も手掛けています。これらの実績を生かし、IoTクラウドプラットフォーム「Toami」を中心とした、IoT/M2M分野の各ソリューションやサービス提供に注力し、IoTインテグレータ No.1を目指します。詳細は、<http://www.nsw.co.jp/>をご覧ください。

■サービス内容に関するお問い合わせ先

NSW（日本システムウェア株式会社）

ITソリューション事業本部

ビジネスイノベーション事業部

M2M/IoTビジネス部：大野

TEL：03-3770-0017

E-mail：m2m@list.nsw.co.jp

JIG-SAW 株式会社（JIG-SAW INC.）

ネクストプラットフォーム推進室

TEL：03-6262-5160

E-mail：sales@jig-saw.com

■投資家および報道関係者からのお問い合わせ先

NSW（日本システムウェア株式会社）

企画室広報担当：清水、染葉（ソメハ）

TEL：03-3770-4014

E-mail：kouhou@gw.nsw.co.jp

JIG-SAW 株式会社（JIG-SAW INC.）

経営管理ユニット：広報担当

TEL：03-6635-6657

E-mail：ir@jig-saw.com